

# 地域包括支援センター坂下通信

## 認知症の人が住んでいる世界を理解するシリーズ⑨

認知症の人には家族との会話が減ってくる、家族以外の人との会話が億劫になる、会話のつじつまが合わない、会話の際に言葉が出づらくなる、話しかけると不機嫌になる、といった症状が見受けられることがあります。

認知症になると、もともとはおしゃべりな人でも、会話が減ってしまうことがあります。これは、元気や意欲がなくなるという症状だけではなく、認知症が原因で会話のスピードに自身の理解力がついていかなかったり、聞いたばかりの内容を忘れてしまったり、知っている前提で話されるけど覚えていなかったり、などの理由が考えられます。そのような事が繰り返されたら、次第に話をする事が減っていくということがあるようです。

### （関わり方のポイント）

本人の役割を作る、本人の思いに寄り添う、アルバムを持ってきて思い出話をするなど会話の弾むような関わりをもつことも良いでしょう。思い出せないようなら、さりげなく会話のフォローをするなど、本人にとって過ごしやすい環境作りをしましょう。日々の工夫など周りの人や環境、あらゆる要因が症状に影響するので、本人に合った方法を見つけることが大切です。



地域包括支援センター坂下  
春日井市神屋町1306-1

☎：93-1314

開所時間：月～金曜日 9:00～17:30

出前講座開催、福祉サービス等の



ご相談は 左記まで

担当：杉山、永杉、戸田、木根、飯田



# 地元のお元気さん



このコーナーでは、毎回地域で活動している団体やグループ、介護予防に取り組んでいる方などをご紹介します。



## 『うえのクラブ』

今月は上野区で活動されている『うえのクラブ』のご紹介です。『うえのクラブ』では上野区にお住まいの約96名（平均年齢74.4歳）の方が、毎月の例会や年1回の総会、ちびっ子広場の清掃整備活動、月弘法、フラワークラブ花&野菜育ての活動や、区からの依頼で小学生見守り隊など、様々な活動を行っています。

写真はゲートボールとグランドゴルフの練習風景です。ゲートボールは毎週火・金曜日9:00～上野ゲートボール場で行っています。10名程が参加され、1ゲーム30分をタイマーで時間を計り、試合形式で、皆さん和気あいあいと指示を出し合いながら、練習に取り組まれていました。地区毎の交流会や大会に出場され、昨年は市・市老連合同ゲートボール大会で準優勝と好成績を残されています！！

グランドゴルフは毎週火・金曜日13:00～上野自由広場で、20名程が、スコアや順位をつけ、こちらも試合形式で練習されています。坂下地区老連の大会などで好成績を残されています。参加されていた皆さんは、とても楽しそうにプレーされていて、ホールインワンを決められた方が何名もいらっしゃいました！！ゲートボールとグランドゴルフは、7・8月と12・1月はお休みとなります。

（会長から一言）

グランドゴルフは年々参加者も増え、熱心に行われるようになってきました。生活の張り合いの一つとして、活かされていると思います。我が『うえのクラブ』が会員の皆様の支えの中、更に発展していくことを期待しています。



## 地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、春日井市の委託により運営される高齢者に関する総合相談機関です。支援が必要な高齢者やその家族の状況に応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、情報提供や関係機関との連絡調整などを行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

